

2021年5月13日

薬学部 1, 2, 3 年生の皆さんへ

東北大学薬学部長・薬学研究科長 岩渕 好治

仙台市へのまん延防止等重点措置が解除されたこと等を踏まえ、5月12日から東北大学行動指針レベルが2になりました。これまでの感染例等をみると、学内での構成員間による感染は極めて少なく、キャンパス外での行動、特に複数名での長時間にわたる飲食やカラオケなどを起因とする例が多いことが明らかとなっています。すなわち、感染リスクがすぐ身近に迫っていることを強く意識する必要があります。このことから引き続き、密閉、密集、密接の回避、会話時のマスク着用、こまめな手指消毒など、一人一人の基本的な感染対策と同時に、自覚と責任ある行動の徹底を切にお願い致します。

現在いまだ感染例が認められている事態であることを踏まえると、皆様ご自身の感染を防ぐとともに、感染拡大防止にご協力頂きたいと以下のお願いをさせていただきます。

1. これまでと同様に健康管理に留意するとともに、「新しい生活様式」を実践し、感染予防に努めてください。複数名での飲食（ライブハウス、カラオケボックス、アパート等における会食等）は自粛してください。接客等の不特定多数の人と接するアルバイトも大きな感染リスクと考えられます。
2. 授業は定期試験や実習等を除き、原則オンラインとなります。インターネットの環境にもし不都合がありましたら下記の対策本部へメールでお問合せください。
3. 教務関係の連絡もメール等で通知されますが、薬学部・薬学研究科のHPの案内は毎日ご確認ください。日々の生活や体調変化などに関して、少しでも不安なことなどがありましたら、教務係や各学年担任などにご相談ください。また、1年生はピアサポーターと密に連絡を取るようになしてください。

4. 対面授業で講義室・実習室を利用する際は、各部屋に掲示されているQRコードによる入退室管理を徹底してください。あわせて、新型コロナウイルス感染確認アプリ（通称：COCOA）の活用もお願いします。教室内では、他の学生と一定程度距離を保って着席してください。感染対策のため、他の学生との会話および飲食は厳に慎むようお願いします。（ただし、多少の水分摂取程度は認めます。）

5. 感染の懸念がありPCR検査を受けることとなった場合には速やかに教務係へ連絡してください。検査結果が出るまでの待機中に14日間程度の行動履歴について報告してもらうことがありますので、日ごろの行動履歴についてはよく把握しておくようにしてください。

6. 感染防止に細心の注意を払ってください。入構中は以下のことを守りながら作業を行ってください。

- ・マスクは必ず着用し、手洗い、手指の消毒を徹底する。
- ・可能なかぎり入構時間が短くなるように自宅で行うことは自宅で行う。
- ・公共交通機関（電車、バス等）を利用する場合は混雑する時間を避ける。
- ・公共交通機関（電車、バス等）を利用中はマスクを必ず着用する。

7. 薬学部・薬学研究科では新型コロナウイルス感染症対策本部を設置しておりますので、新型コロナウイルス感染症に関することで困っていることや不安なことがありましたら以下のアドレスへご連絡、お問合せいただければと思います。

薬学研究科新型コロナウイルス対策本部 emg@mail.pharm.tohoku.ac.jp

今後も皆様が安心して学業に取り組めるように対策を練り、またご不安を取り除くためにこれからも情報発信にも努めてまいりますのでご協力をお願いいたします。